

2008年(平成20年)3月4日 火曜日

まちづくりや環境保全

宮津高、府立大と連携

地域の魅力再発見

生徒ら歩き考え成果発表

宮津高はこのほど、府立大と連携してまちづくりや環境保全に取り組んだ事業の成果発表会を、宮津市鶴賀のみやづ歴史の館で開いた。

宮津高は昨年三月に、独立行政法人科学技術振興機構のサイエンス・パートナーシップ・プロジェクト校に選ばれた。こ

本年度から府立大と連携し、教授を招いた講座などの取り組みを説明する生徒（宮津市鶴賀・みやづ歴史の館）

のため本年度に府立大と連携。建築科の一、二年生約五十人が、府立大から三橋俊雄教授らを招いて講座を受けたり実習授業をしてきた。発表会には市民約二十人も集まり、代表の生徒たちの話を聞いた。

どをした経験を紹介した。感想として、「今まで気付かなかった町の魅力を発見できた」や「スナックから聞こえてくる三味線に風情を感じた」と話す生徒もいた。

（小山愛生）